

トヨタ純正

サイドアッパーガーニッシュ (メッキ調)

取付要領書

このたびは、トヨタ純正サイドアッパーガーニッシュをお買い上げいただきましてありがとうございます。

本書はサイドアッパーガーニッシュを取付ける場合の取付要領について記載してあります。

取付けの前に必ずお読みいただき、記載された内容に従って正しい取付けを行ってください。

特に、

- ・ 本品を改造しての取付けは、絶対に行わないでください。
- ・ 記載事項を守らなかったために発生した不具合につきましては、責任を負いかねる場合がありますのであらかじめご了承ください。

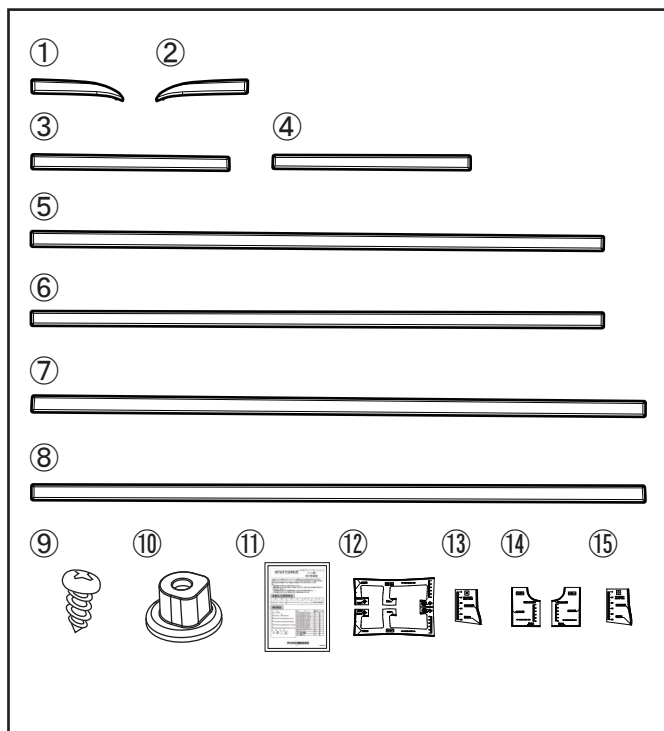
／ 本書の最後に取り扱い上の注意事項を記載してありますのでお客様にお渡しの上、
必ずお読みいただき、正しくご使用くださるようご説明をお願いいたします。 ／

品番

品 番

08403-B5080

構成部品



No.	品 名	個数	補修の有無
①	サイドアッパーガーニッシュ パンパー RH	1	有
②	サイドアッパーガーニッシュ パンパー LH	1	有
③	サイドアッパーガーニッシュ フェンダー RH	1	有
④	サイドアッパーガーニッシュ フェンダー LH	1	有
⑤	サイドアッパーガーニッシュ FR ドア RH	1	有
⑥	サイドアッパーガーニッシュ FR ドア LH	1	有
⑦	サイドアッパーガーニッシュ RR ドア RH	1	有
⑧	サイドアッパーガーニッシュ RR ドア LH	1	有
⑨	タツピング スクリュー (M3 × 10)	4	有
⑩	スペーサー	4	有
⑪	取付要領書	1	有
⑫	型紙A	1	有
⑬	型紙B	1	有
⑭	型紙C	1	有
⑮	型紙D	1	有

トヨタ自動車株式会社

補修部品の構成

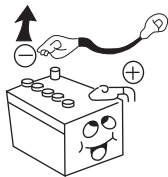
品 名	品 番	個 数
サイドアッパーガーニッシュ パンパー RH	08401-B5081	①+⑨ (2ヶ)+⑩ (2ヶ)+⑪+⑫ (1ヶ)
サイドアッパーガーニッシュ フェンダー RH	08401-B5083	③+⑪+⑬
サイドアッパーガーニッシュ FR ドア RH	08403-B5085	⑤+⑪+⑭ (1ヶ)
サイドアッパーガーニッシュ RR ドア RH	08403-B5087	⑦+⑪+⑮
サイドアッパーガーニッシュ パンパー LH	08401-B5082	②+⑨ (2ヶ)+⑩ (2ヶ)+⑪+⑫ (1ヶ)
サイドアッパーガーニッシュ フェンダー LH	08401-B5084	④+⑪+⑬
サイドアッパーガーニッシュ FR ドア LH	08403-B5086	⑥+⑪+⑭ (1ヶ)
サイドアッパーガーニッシュ RR ドア LH	08403-B5088	⑧+⑪+⑮

取付上の注意事項

- 本文中の**△ご注意**は必ず取付けに反映させて作業を行ってください。もし**△ご注意**を無視して取付けると製品の機能を阻害するばかりでなく、車両事故につながる恐れがあります。
- 本文中の**アドバイス**は製品のために守っていただきたい事、及び知っておくと便利な事を示しています。
- サイドアッパーガーニッシュを取付ける際は、ボデー等に傷を付けない様に、十分ご注意ください。
- サイドアッパーガーニッシュを装着する部分の汚れ等を脱脂剤等で洗い落としてください。
- 脱脂剤等を使用する際、火気を近づけないよう十分ご注意ください。
- サイドアッパーガーニッシュを貼付ける際、環境温度が15℃以下の場合は、ドライヤー等で車両接着部および両面テープを暖めて(約40℃程度)から貼付けてください。
- サイドアッパーガーニッシュを一度貼付けた後、はがしますと両面テープの接着力が落ち、きれいに仕上がりにませんのでご注意ください。
- バッテリー復元作業終了後に、車両機能部品の初期化が必要な部品があります。作業終了後には必ず初期化作業を行ってください。

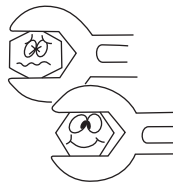
取付け前に

- バッテリーの(－)側ケーブルを外す

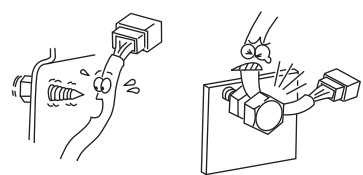


部品の取付けは

- 寸法にあった工具を使う

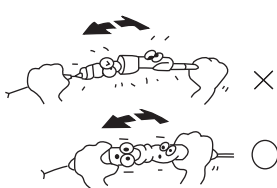


- 裏側に注意し、ハーネス噛み込みに注意する

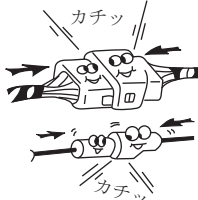


配線は

- コネクタは本体を持って外す



- コネクタは確実に接続する



- 無理に引っ張らない



取付け完了後は

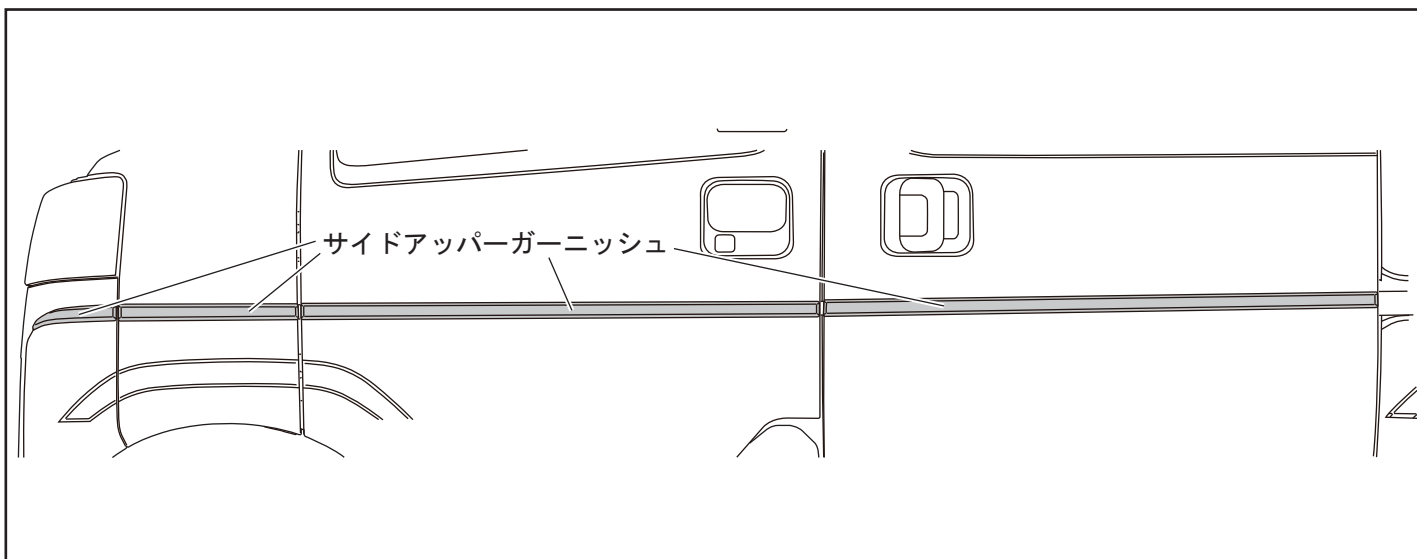
- 取外した車両部品は確実に復元する



取付けに必要な工具等

マスキングテープ、ケガキ棒、電動ドリル(φ3・φ6・φ9)、棒やすり、六角レンチ(10mm)
クリップリムーバー、ラジオペンチ、+ドライバ、ウエス(柔らかい布)、スケール、脱脂剤等
ドライヤー(気温が15℃以下の時のみ)、トルクレンチ、保護テープ

取付概要



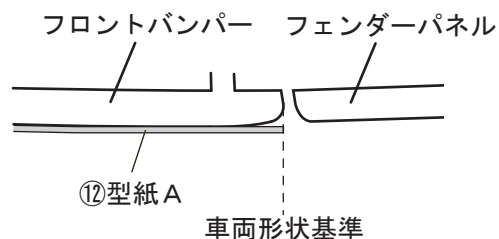
取付要領

- ・この取付要領書はLH側に取付けた場合です。取付要領はRH側も共通です。
- ・説明文中、サイドアッパーガーニッシュを製品と略しますのでご注意ください。

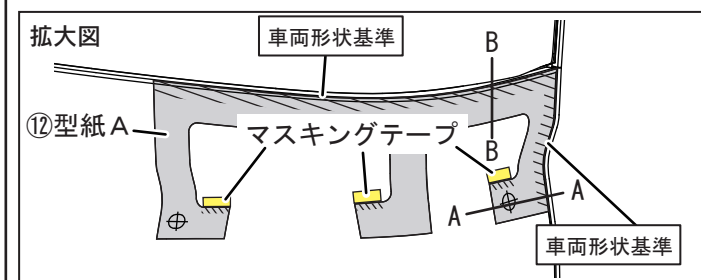
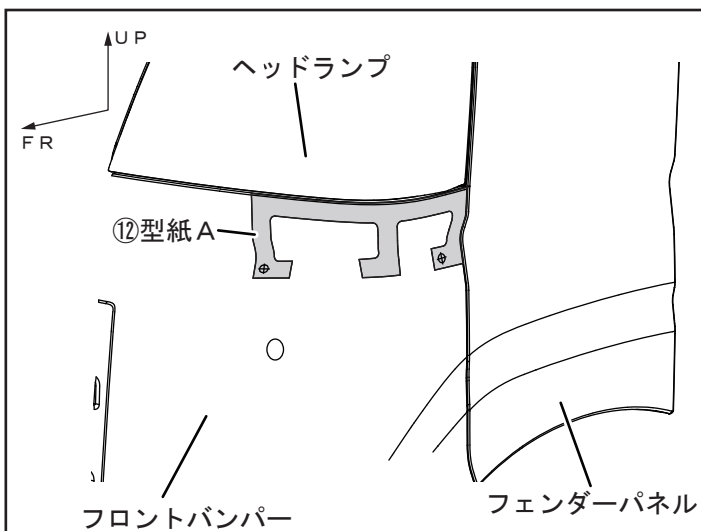
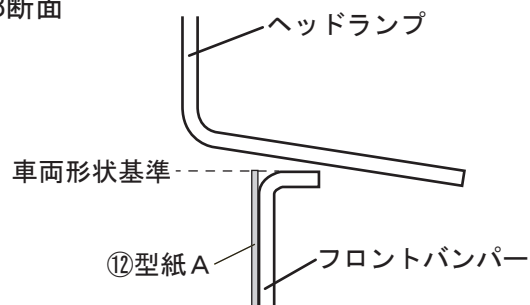
1. 製品取付け前準備

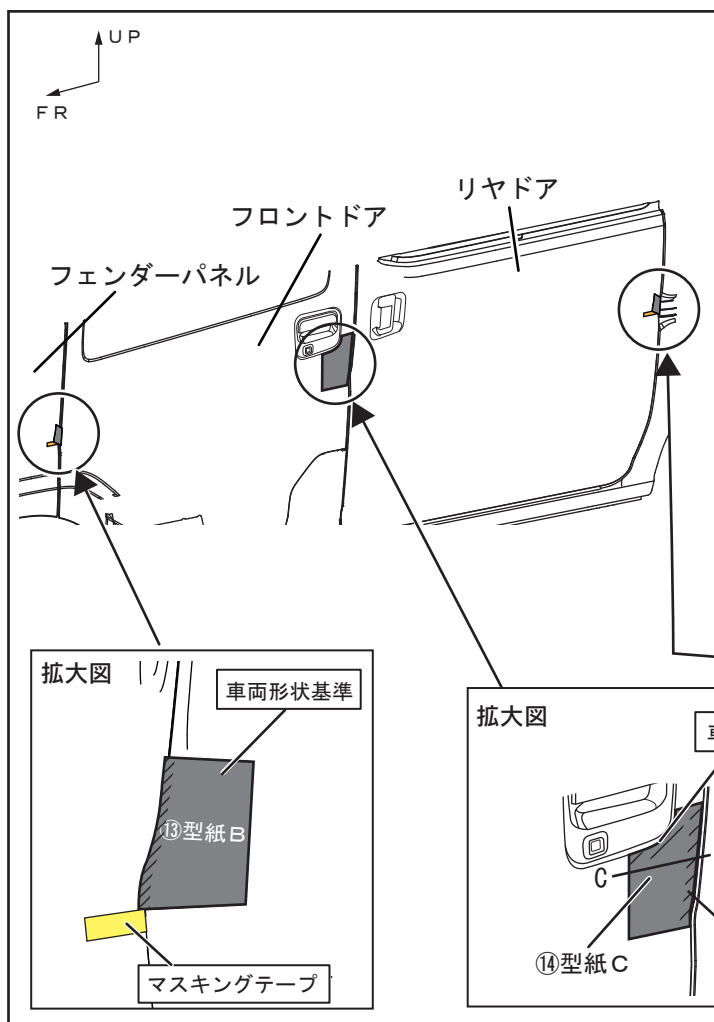
- (1) ⑫型紙Aを左図を参考に、フロントバンパー表面にマスキングテープで貼付け、製品の取付基準を出します。

A-A断面

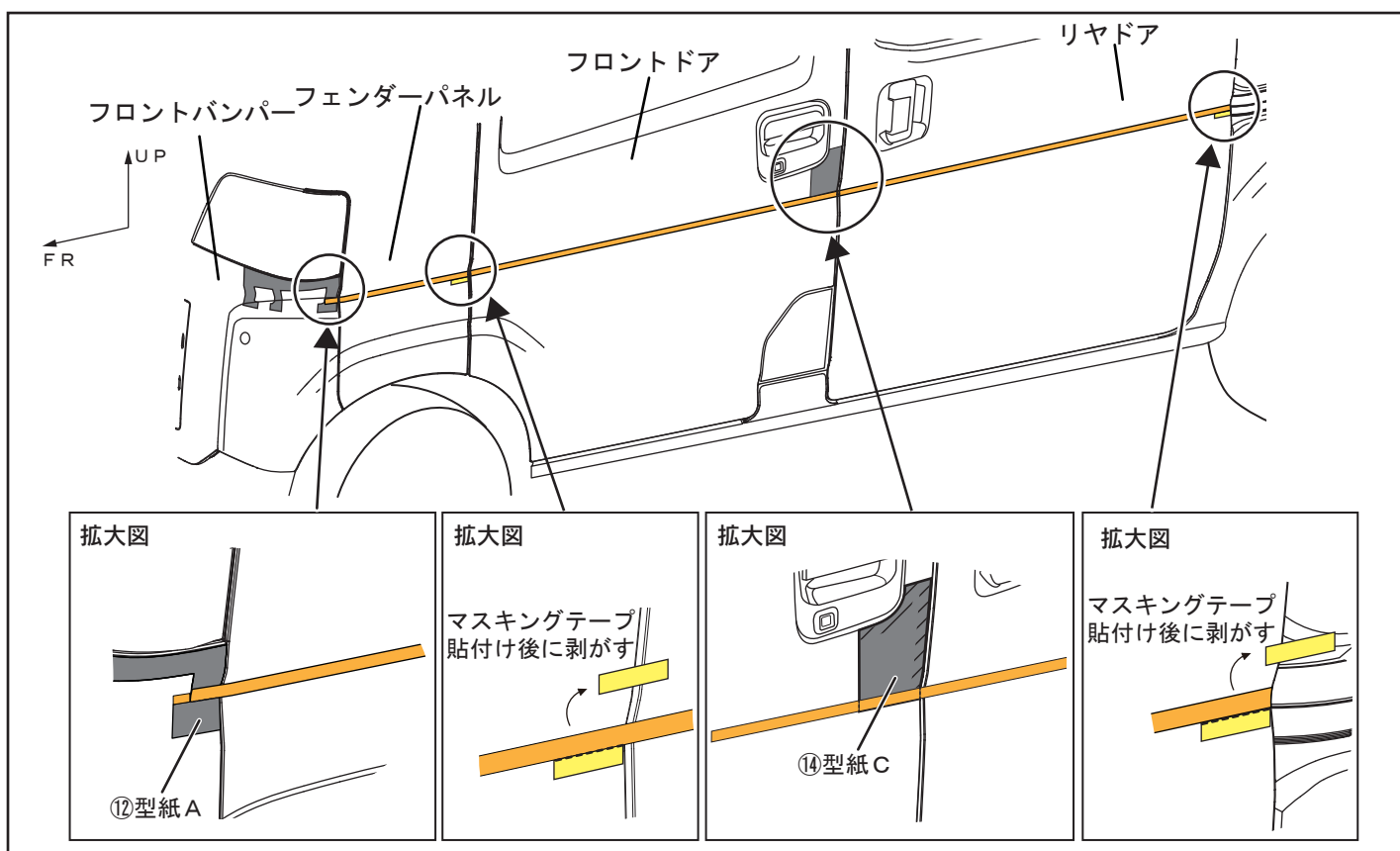
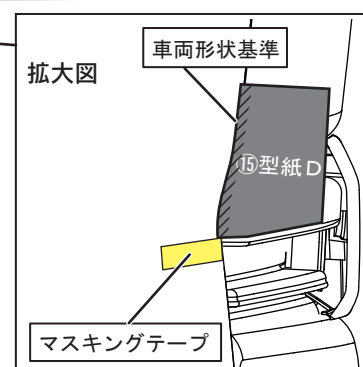
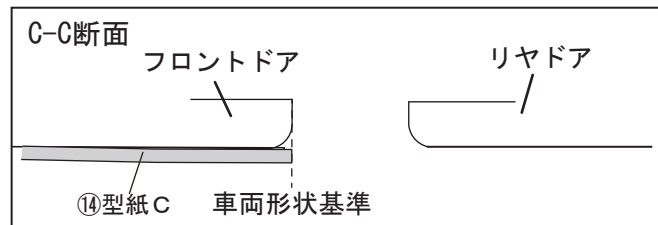


B-B断面

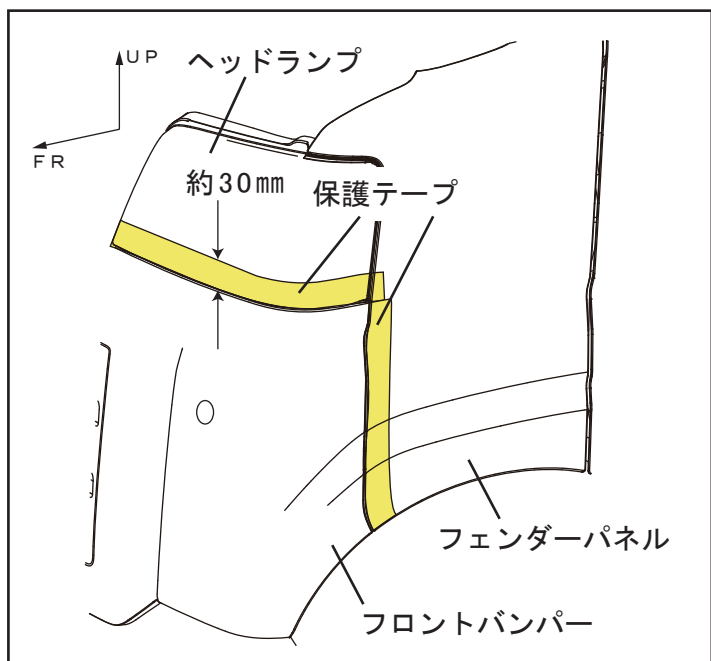




- (2) 左図を参考に、フェンダーパネルに⑬型紙Bの断面形状を合わせ、マスキングテープを貼付け、製品の取付基準を出します。
- (3) ⑭型紙Cを左図を参考に、フロントドア表面にマスキングテープで貼付け、製品の取付基準を出します。
- (4) 左図を参考に、リヤドアに⑮型紙Dの断面形状を合わせ、マスキングテープを貼付け、製品の取付基準を出します。



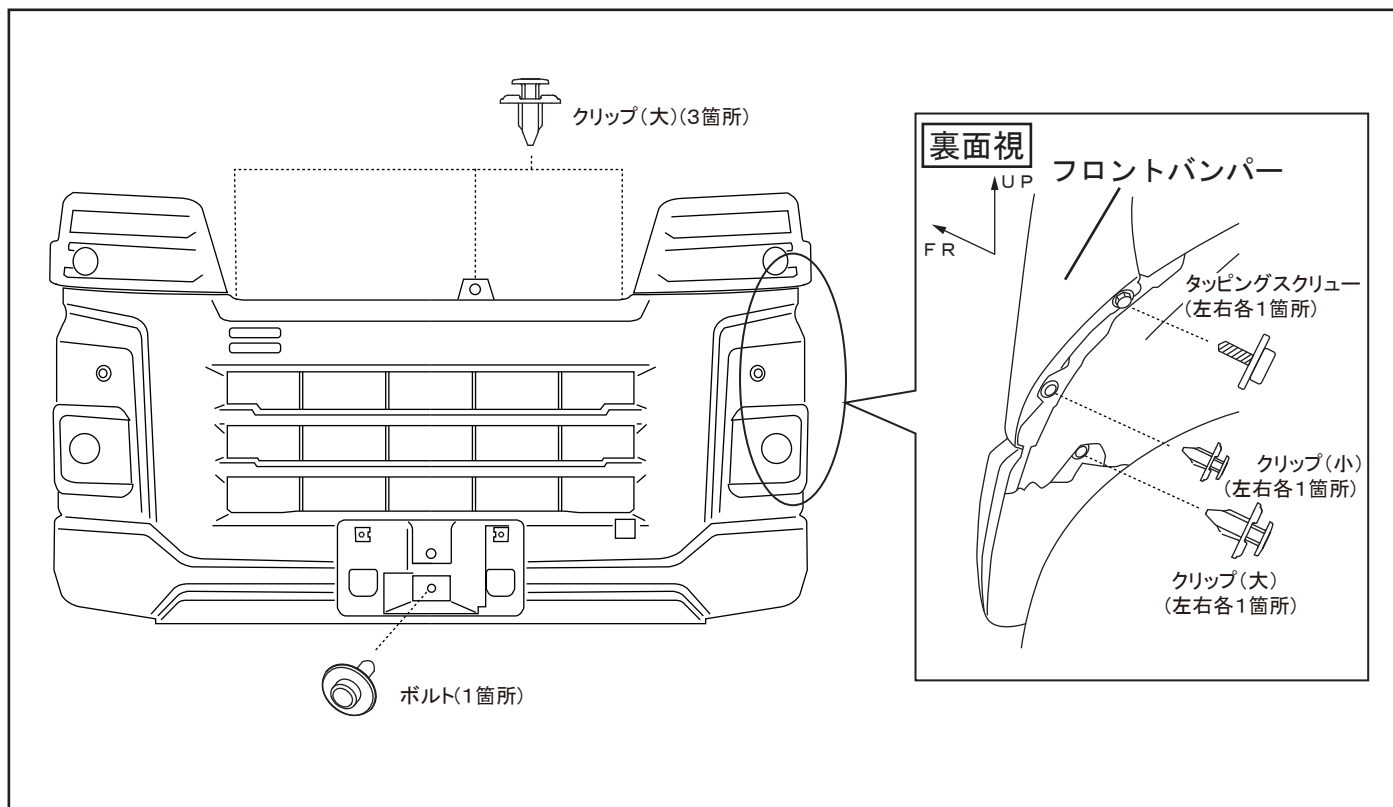
- (5) 上図を参考に、フロントバンパー、フェンダーパネル、フロントドア、リヤドア表面にマスキングテープを一直線になるように貼付け、製品取付基準の高さを出し、1-(2) (4) で貼付けした下方の取付基準位置出しのマスキングテープを剥がします。



- (6) 左図の参考に、フロントバンパー外周形状に合わせてヘッドランプ、フェンダーパネルに保護テープを貼付けます。

△ご注意

車両傷付き防止のために必ず保護テープを貼付けて作業してください。



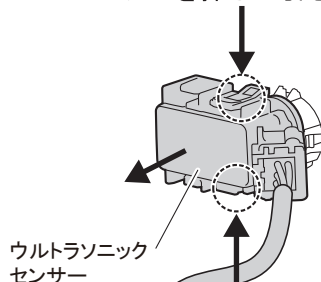
- (7) フロントバンパーのクリップ（7箇所）、ボルト（1箇所）、タッピングスクリュー（左右1箇所）を取外します。

△ご注意

取り外したクリップ類、ボルト類、タッピングスクリュー類は再度使用しますので、無くさないようにご注意ください。

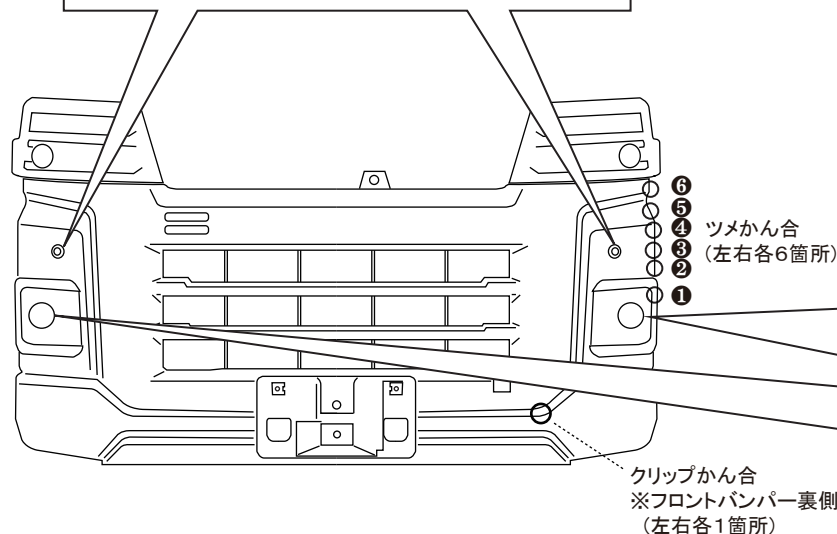
バンパー裏面視 ウルトラソニックハーネス

ツメを押して引き抜く



ウルトラソニック
センサー

ツメを押して引き抜く



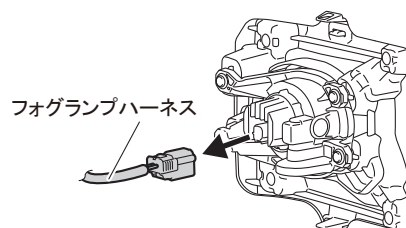
クリップかん合
※フロントバンパー裏側
(左右各1箇所)

- (8) フロントバンパーの両サイドのツメのかん合を①～⑥の順番に外してからフロントバンパーを少しだけ取外し、持ち上げた状態で、ウルトラソニックセンサーハーネス、フォグランプ付き車はランプハーネス結線を外した後、フロントバンパーを完全に取外します。

△ご注意

ツメのかん合部を一気に外すとフロントバンパーを破損する場合がありますので、順番に取外してください。

バンパー裏面視 フォグランプハーネス



フォグランプハーネス

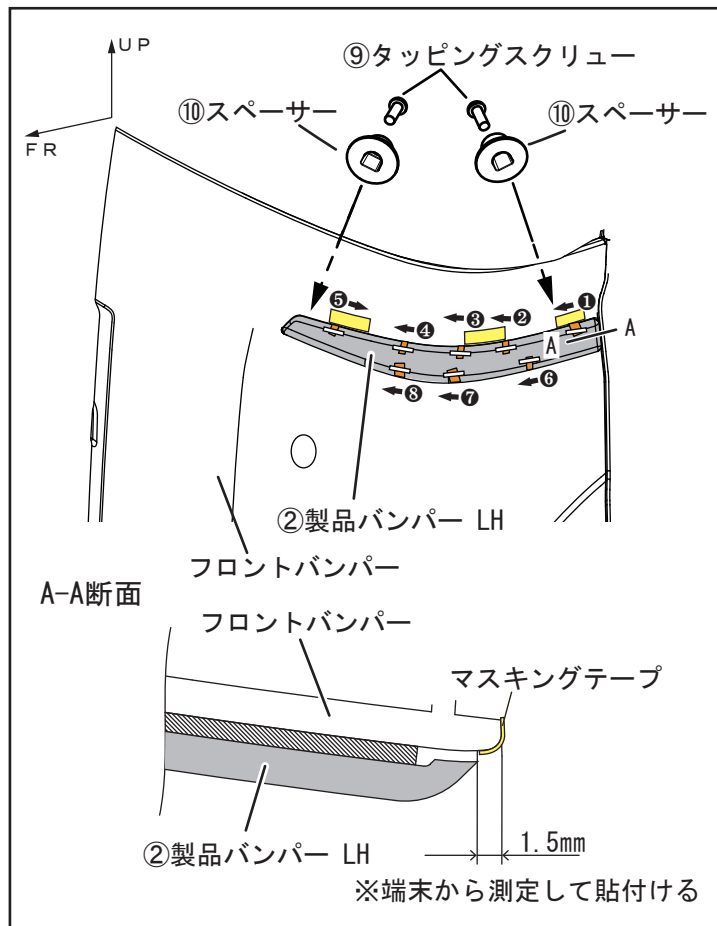
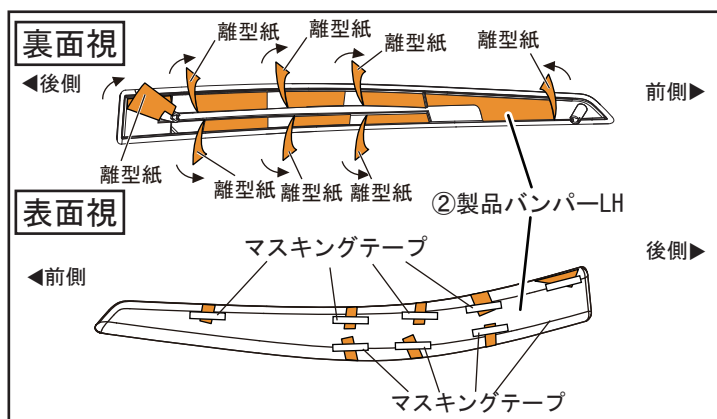
- (9) ⑫型紙Aの穴中心をケガキ棒でマーキングします。
- (10) ⑫型紙Aを剥がします。
- (11) 左図を参考に、マーキングした型紙の中心位置を電動ドリルで下穴φ3→φ6→正規穴φ9をあけます。
- (12) 裏面に出たバリを取り除きます。

△ご注意

- ・電動ドリルを使用する際は、必ず保護メガネを着用してください。
- ・穴あけ作業は、穴あけ面に対して垂直に行ってください。
- ・電動ドリルに手を巻き込まれる恐れがある為、手袋等は着用しないでください。

2. 製品取付け

- (1) フロントバンパー(左図斜線部)の汚れ、ワックス等を脱脂剤等で洗い落とし、水分を完全に乾燥させてください。



- (2) ②製品バンパー LHの両面テープの離型紙を15mm程剥がし外側に折曲げ、表面にマスキングテープで固定します。

△ご注意

環境温度15℃以下のときに取付ける場合、ドライヤー等で車両接着部および両面テープを暖めて(約40℃程度)ください。

- (3) 左図を参考に、フロントバンパー端から1.5mmの位置にマスキングテープを貼ります。
- (4) ②製品バンパー LHを仮当てし、裏側のボスに⑩スペーサーを取付け、⑨タッピングスクリューで仮固定します。
- (5) 左図を参考に、②製品バンパー LHの外周をマスキングテープの位置に合わせ①～⑧の順番に矢印の方向に両面テープの離型紙をゆっくりと剥がし、製品を外側から中央に向かって圧着します。

△ご注意

- ・両面テープの再接着は接着力の著しい低下を招きますので行わないでください。
- ・常に離型紙の根元を持ってゆっくりと剥がしてください。
- ・離型紙のねじれは離型紙切れの原因となりますので注意してください。
- ・両面テープの圧着は49N(5kgf)以上の圧力を加え密着させてください。(目安は、車両が軽く揺れる程度)

- (6) 2-(4)で仮固定した⑨タッピングスクリューを本締めします。

※締付トルク：0.4～0.6N・m

△ご注意

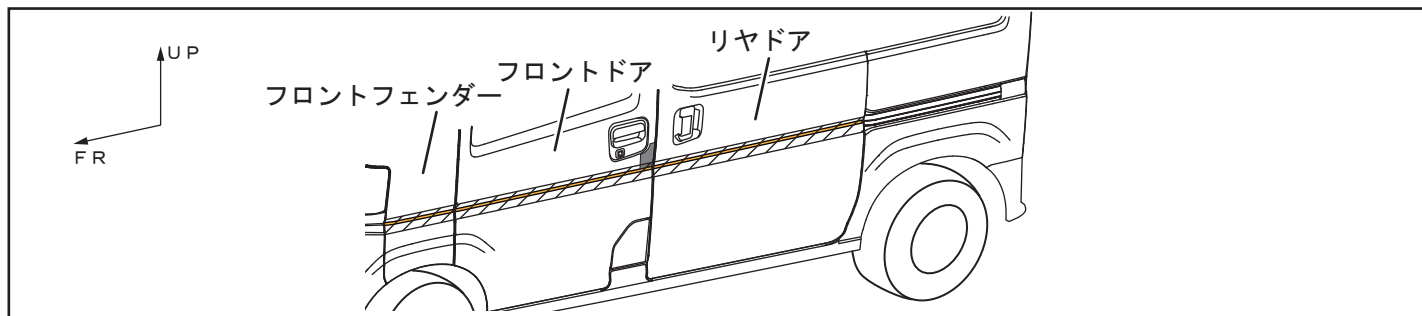
スクリュー締付けトルク：0.6N・mこの数値以上のトルクを掛けると破損の原因となりますので注意してください。

- (7) フロントバンパーを取外しと逆の順番で取付けてください。

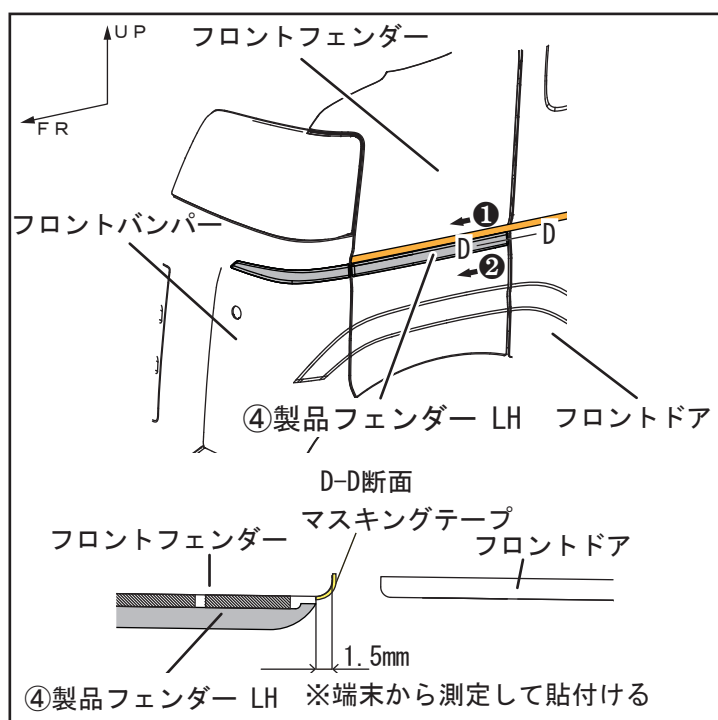
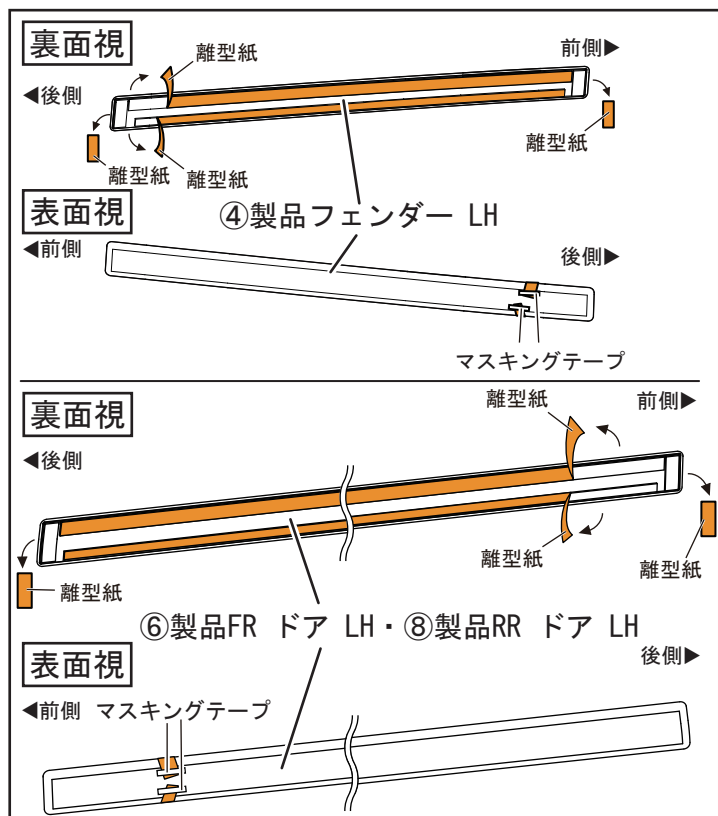
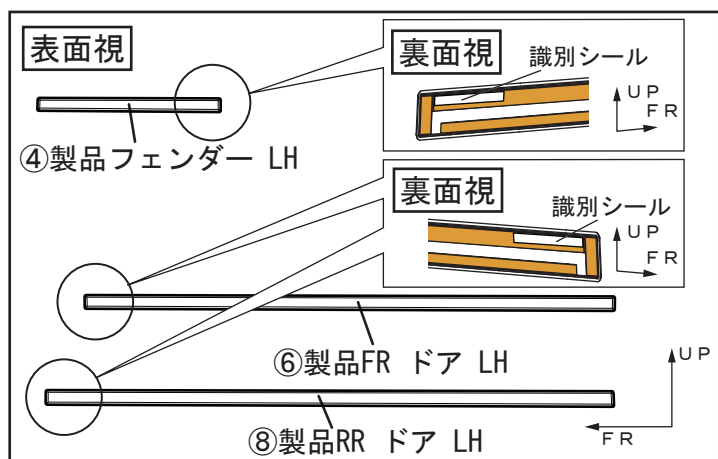
△ご注意

- ・ツメかん合はカチッと音がするまでしっかりと押し込んでください。
- ・フロントバンパーの復元の際、ハーネス類を噛み込まないようにしてください。
- ・ハーネスのコネクターはカチッと音がするまで確実に接続してください。
- ・車両ボルトは5.5±2.2N・mで締付けてください。

- (8) 1-(6)で貼付けた傷つき防止用と、1-(1)・2-(3)でフロントバンパー位置出し用のマスキングテープを全て剥がしてください。



- (9) フェンダーパネル・ドア(上図斜線部)の汚れ、ワックス等を脱脂剤等で洗い落とし、水分を完全に乾燥させてください。



(10) 左図、下表を参考に、製品裏側前後の識別シールで製品の前後左右を確認します。

品 名	識 別 シ ー ル
③サイドアッパーガーニッシュ フェンダー RH	フェンダー RH
④サイドアッパーガーニッシュ フェンダー LH	フェンダー LH
⑤サイドアッパーガーニッシュ FR ドア RH	FR ドア RH
⑥サイドアッパーガーニッシュ FR ドア LH	FR ドア LH
⑦サイドアッパーガーニッシュ RR ドア RH	RR ドア RH
⑧サイドアッパーガーニッシュ RR ドア LH	RR ドア LH

(11) 左図を参考に、④製品フェンダー LH、⑥製品FRドア LH、⑧製品RRドア LHそれぞれの両面テープの離型紙を30mm程剥がし外側に折曲げ、表面にマスキングテープで固定します。

△ご注意

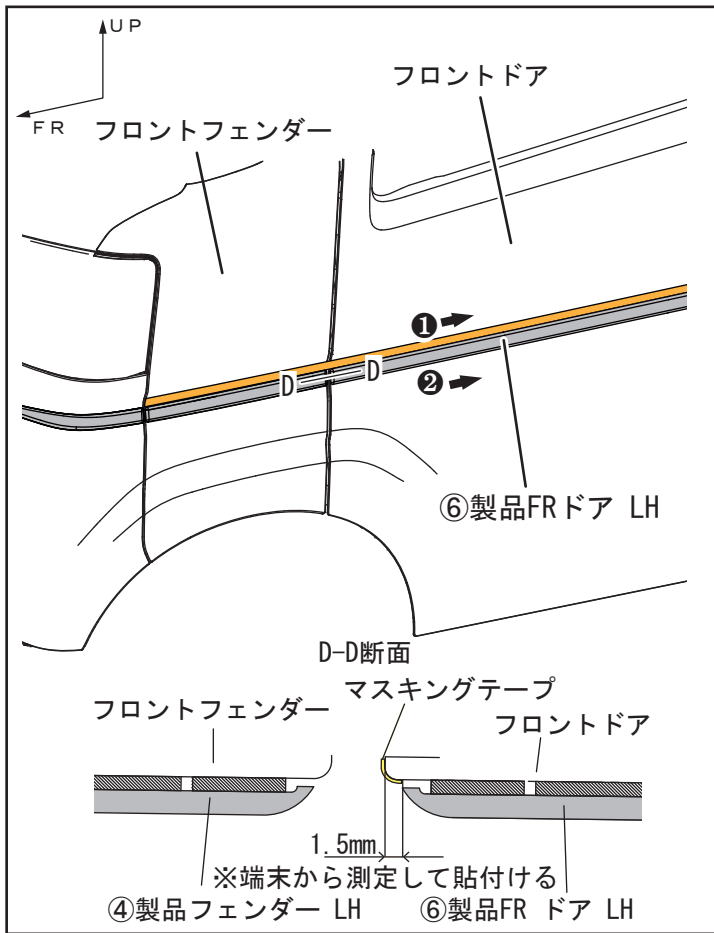
環境温度15℃以下のときに取付ける場合、ドライヤー等で車両接着部および両面テープを暖めて(約40℃程度)ください。

(12) 左図を参考にフロントフェンダーパネル端から1.5mmの位置にマスキングテープを貼ります。

(13) 左図を参考に、④製品フェンダー LHの外周をマスキングテープの位置に合わせ①②の順番に矢印の方向に両面テープの離型紙をゆっくりと剥がし、製品を圧着します。

△ご注意

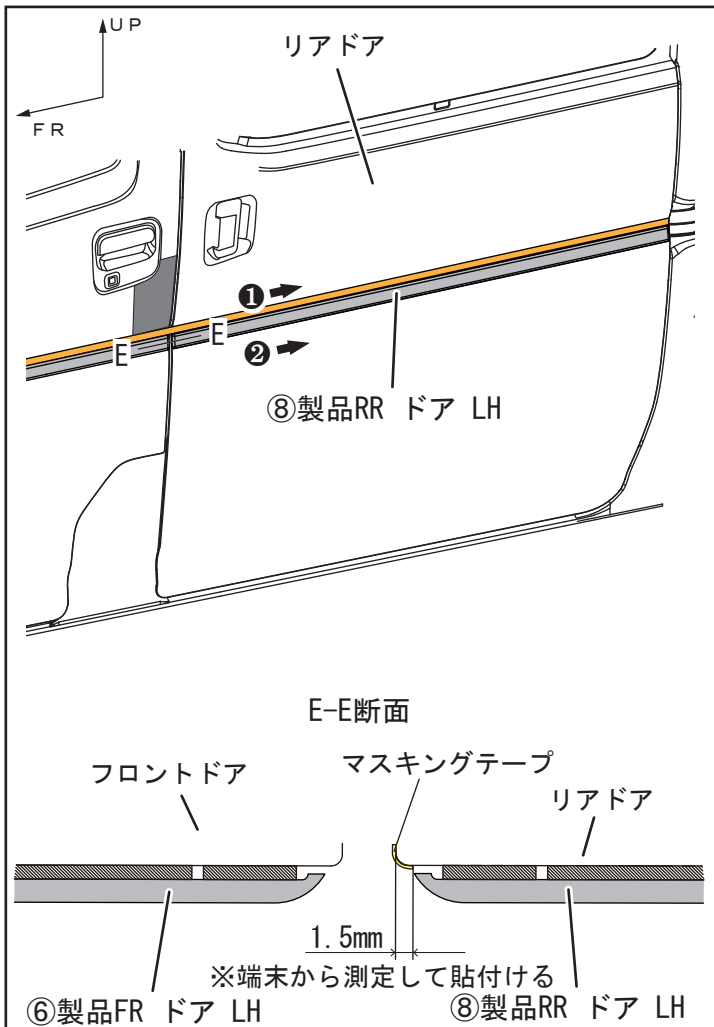
- ・両面テープの再接着は接着力の著しい低下を招きますので行わないでください。
- ・常に離型紙の根元を持ってゆっくりと剥がしてください。
- ・離型紙のねじれは離型紙切れの原因となりますので注意してください。
- ・両面テープの圧着は49N(5kgf)以上の圧力を加え密着させてください。(目安は、車両が軽く揺れる程度)



- (14) 左図を参考にフロントドア端から1.5mmの位置にマスキングテープを貼ります。
- (15) 左図を参考に、⑥製品FR ドア LHの外周をマスキングテープの位置に合わせ①②の順番に矢印の方向に両面テープの離型紙をゆっくりと剥がし、製品を圧着します。

△ご注意

- ・両面テープの再接着は接着力の著しい低下を招きますので行わないでください。
- ・常に離型紙の根元を持ってゆっくりと剥がしてください。
- ・離型紙のねじれは離型紙切れの原因となりますので注意してください。
- ・両面テープの圧着は49N (5kgf) 以上の圧力を加え密着させてください。(目安は、車両が軽く揺れる程度)



- (16) 左図を参考にリアドア端から1.5mmの位置にマスキングテープを貼ります。
- (17) 左図を参考に、⑧製品RR ドア LHの外周をマスキングテープの位置に合わせ①②の順番に矢印の方向に両面テープの離型紙をゆっくりと剥がし、製品を圧着します。

△ご注意

- ・両面テープの再接着は接着力の著しい低下を招きますので行わないでください。
- ・常に離型紙の根元を持ってゆっくりとはがしてください。
- ・離型紙のねじれは離型紙切れの原因となりますので注意してください。
- ・両面テープの圧着は49N (5kgf) 以上の圧力を加え密着させてください。(目安は、車両が軽く揺れる程度)

- (18) 圧着後、マスキングテープと⑭型紙Cを全てはがしてください。

取付け後の点検

1. サイドアッパーガーニッシュが車両に確実に固定されているかを確認してください。
2. 浮き、スキが無い目視にて確認してください。

お手入れについて

汚れた場合はスポンジ等に脱脂剤等を付けて水洗いし、水分をウエス等で拭き取ってください。

取扱上の注意

1. 汚れを落とす場合は脱脂剤等を使用し、シンナー、酸、アルカリ等の有機溶剤は絶対に使用しないでください。
2. 取付け後24時間はサイドアッパーガーニッシュを動かしたり、雨、水等で濡らしたりしないでください。